

目次:

事前の準備 3

会場名 3

当日の動き

準備

3階 4

2階 5

受付開始

1階 6

3階 6

受付終了後→健診開始

1階 7

2階 7

3階 7

各健診について

..... 8

休憩室 9

すべて終った参加者の対応

..... 9

付録:

伝当日ファシリテーターが読み上げる説明文

..... 10

ファシリテーターは最低でも 10 人程度参加が必要です。

1) 前日までに連絡しておくこと(筑波大と事務所)

- 参加者の名簿(事務所→筑波大)
- 参加者の参加呼びかけ、参加確認(事務所)
- 参加者に「ボールペン、老眼鏡、お薬手帳もしくは薬局でもらうお薬説明書(なければお薬の実物)、印鑑を持ってくるように」周知してもらう(事務所)

2) 前日までに準備するもの(筑波大学)

- 参加予定者人数部分の調査票、スピッツ添付シール

3) 前日までに準備するもの(事務所でお願いします)

- 老眼鏡
- 赤・黒ボールペン(ファシリテーター数+参加者数+10 本程度)
- のり(一般健診会場で使う)
- 健診の看板 2 つ
- ペットボトルのお茶(大 2 本)、紙コップ人数分×2 程度、ゴミ袋(大きいもの)
- 参加予定者名簿(4 部: 窓口、伝票、スピッツ張り用)
- 参加予定者人数分のメンタル健診票、TCI別冊、面接票、一般健診票、栄養健診票、説明書、同意書
- 参加予定者人数分のチェックシート

4) 当日に準備(病院にあります)

- 採血スピッツ
- 採血伝票
- 参加予定者人数分の封筒(大1)

会場名:

- 3 階会議室 → メンタル/栄養健診会場
- 3 階会議室となり(306 号室) → 受付
- 2 階ナースステーション → 一般健診会場
- 2 階ナースステーション横の病室 → 心電図会場
- 2 階心電図会場横の病室 → 休憩室
- 2 階ナースステーション向いの病室 → 面接室

5) 当日の動き

* 準備 (9時から9時半まで)

☆会場設営

3階

会議場(メンタル/栄養健診会場): 人数分の椅子と机(一つの長机に2脚の椅子)を配置し、3階会議場内の前の壁に「調査票記入の注意点」を掲示。廊下側のドアは締め切りにする。

ペットボトルと紙コップ、ゴミ袋も置いておく。

3階会議場となり 306号室(受付): 廊下(1の場合)もしくは部屋(2の場合)の真ん中にテーブル二台と椅子を10脚準備し、机上に朱肉や筆記用具、老眼鏡などを置く。さらにテーブル一台(机その2)を会議場との出入口に横付けし、コピー機を準備。

以上をファシリテーター2名ですみやかに行なう。

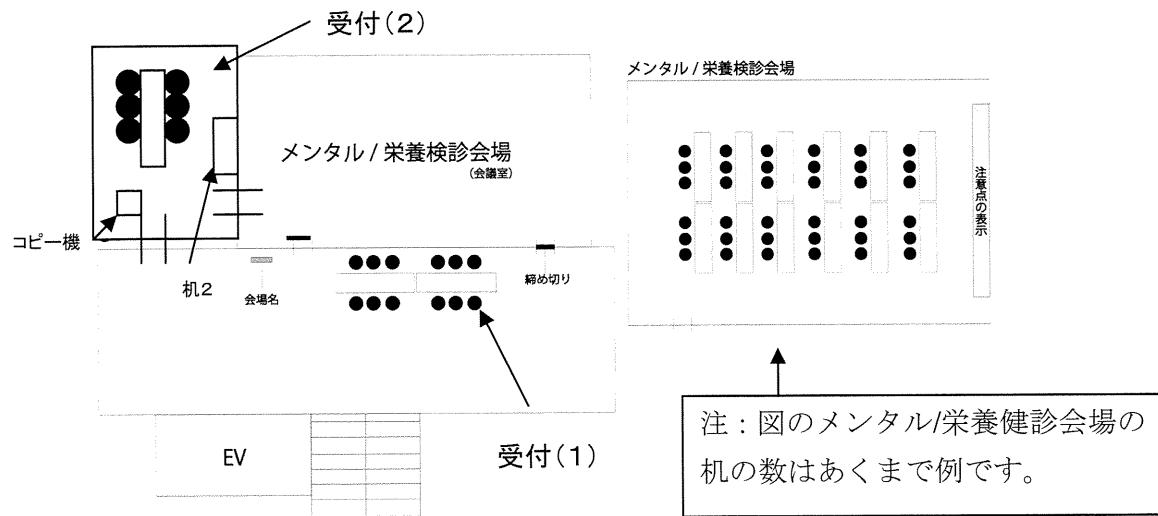
設営が終了したら、メンタル調査票、メンタル別冊、栄養健診票、一般健診票、TCI別冊、面接票の計6部に名前入りのシールを張る。

さらにスピツツの入った袋から、中身を取り出して伝票に名前とIDを記入し、スピツツにシールを貼る。以上の準備ができれば、名簿の「スピツツ準備」に印をつける。

スピツツと6部の票をすべて封筒に入れ、封筒表面に名前入りのシールとチェックシートを貼り、全封筒を机2に並べておいておく。

以上の作業は4~6名で手分けをして行う。間違いないように注意。

→ 10ページ参照。



2階

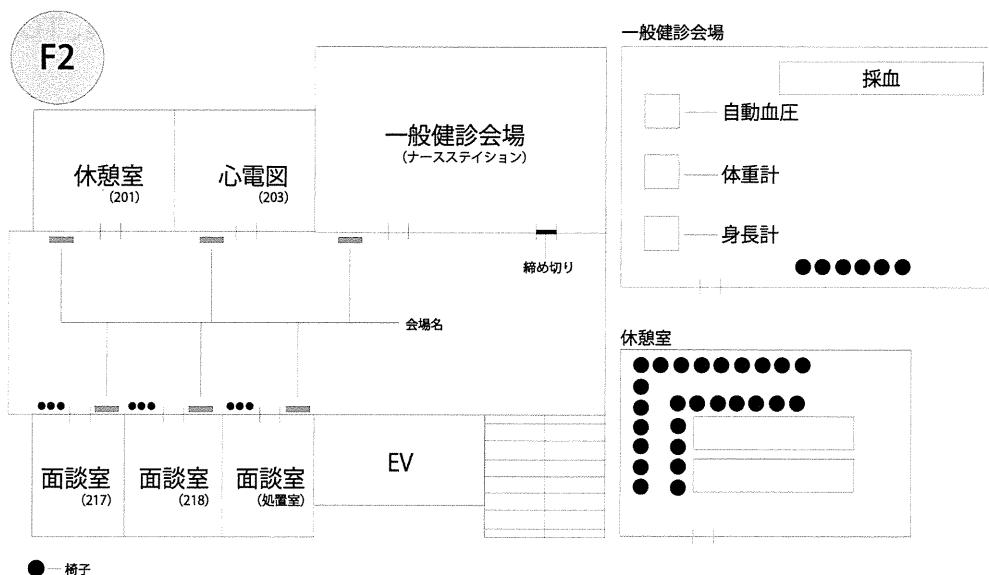
一般健診会場、心電図会場：心電図、身長計、体重計（身長計と体重計の間に敷物をしく）、血圧計、採血テーブル、一般健診票記入台（机を一台、椅子を二～三脚）を病院関係者と協力して設置。筆記用具を忘れないこと。心電図会場の扉に「使用中」の札をぶらさげる。（基本的には設営はすでに済んでいる）

休憩室：机二台、椅子を適当な数並べる。机にペットボトルのお茶、紙コップ、紙コップ廃棄用のビニール袋を設置。

以上をファシリテーター2名で行なう。

面接室：医師、心理士が自分で準備（机一台、椅子二脚）。面接室内に荷物用の椅子を一脚おく。面接室前に三脚程度の椅子を準備して並べる。

* 2階の空調はナースステーションで一括しているので、適宜調節。



* 各自手の空いた者が各部屋の前に「メンタル健診」「栄養検診」「一般健診」などの張り紙をはる、他の仕事を手伝う（特にスピッツ、伝票書きは間違いやすいので、大勢でチェックしつつお願ひします）など、お願ひします。

* 受付開始（午前の部：9時半～10時 午後の部：12時半～13時）

1階：

ファシリテーター2名が、入り口前で「健診」看板、エレベーター前で「会場は3階」看板の前で、3階会議場へ誘導する。

3階：

残りのファシリテーターは全員3階受付に集合。

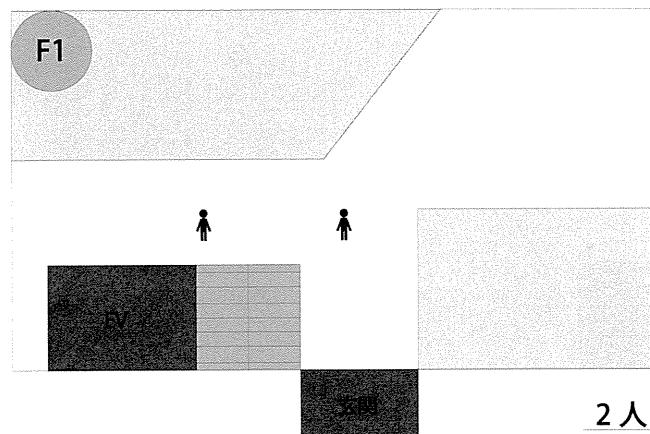
まず、ファシリテーターが「イントロ」を読み上げる。その後、医師もしくは臨床心理士1名が参加者に同意書を配布して読み上げて説明し、同意書をとる。

(10名を超える健診の場合、10名ずつ3階にあげる。それまでは2階の休憩室で待機してもらう)

ファシリテーターは同意書の確認、サインの間、参加者からお薬手帳をもらい、直近4ページ(見開きで2箇所)程度をコピーして封筒に入れる。

説明を受けた参加者に、

- 1) 同意書のサイン、捺印(押印も可)をしてもらう。説明書は荷物に入れてもらう。
- 2) 全員、同意書を書き終わったら、大封筒を名前を呼んで手渡す。同意書も封筒に入れてもらう。名簿の「封筒渡し」に印をつける。
- 3) なお、一般健診のみはチェックシートの一般健診、心電図以外を赤ボールペンで消して、そのまま一般健診会場へ誘導。



* 受付終了後→健診開始

全員移動する。

1階：

2階もしくは3階へ移動。

2階：

一般健診会場前、面接室、心電図会場前に1人ずつ待機(計3人)。

3階：

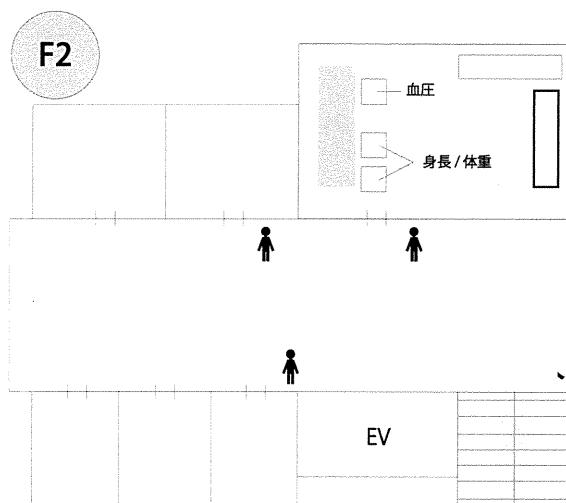
2階にいる者以外のファシリテーターは全員(少なくとも5名)、メンタル/栄養健診会場前で待機。

受付の机に謝金1000円を準備。また受領書、名簿も置いておく。

謝金は全健診の最後に渡すので、間違えのないように注意が必要。

3階会場を退室する参加者が、どの健診を終えたかをチェックシートで必ず確認すること。

* 場合によっては、遊軍が1~2名ほど2階や3階に待機。



* 各健診について

☆メンタル健診

会場に心理士 or ファシリテーター(民生選委員資格あり)が待機。

まず入室時にファシリテーターはチェックシートの「メンタル健診」の欄をチェックして適当なところに着席するように促す。着席後、メンタル調査票、TCI別冊に記入を始めてもらう。適宜、待機者が参加者の質問に答える。

終了時に調査票を封筒に入れてもらう。チェックシートをみて、次へ誘導。**退室は必ず受付を通るように誘導すること！**

☆面接

ファシリテーターはドアが開いていれば誰もいないということなので、参加者を誘導し**ドアを必ず閉めること。**

医師、心理士は入室時にチェックシートにチェックをする。その後、MINII、MMSE を施行し、封筒から面接票を出して結果を書き込み封筒に入れる。チェックシートをみて、次へ誘導。

☆栄養健診

入室時にファシリテーターはチェックシートの「栄養健診」の欄をチェックして、そのまま着席を促し、栄養検診票を会議室で記入してもらう。

退室時に「栄養健診」の方であることを確認して、調査票を封筒に入れる。チェックシートをみて、次へ誘導。また、退室は必ず受付を通るように誘導すること！

(会場がメンタル健診と栄養健診で同じ場所です。なので退室者がメンタル健診を終えた人か、栄養健診を終えた人か確認が必要。必ず封筒のチェックシートを見ること！)

☆一般健診・心電図

入室時にファシリテーターがチェックシートの「一般健診」もしくは「心電図」にチェックして誘導する。基本は、身長→体重→血圧測定→採血→心電図→一般健診票記入の順番とするが、空きがあれば多少前後しても可。

身長、体重(一律-0.5kgで記入)、自動血圧計は看護師が計測して記入。一般健診票は会場のすみの机で記入してもらう。終了者は看護師が一般健診票をチェックして、もれがないか確認。チェックシートをみて、次へ誘導する。

* 採血時の注意:スピツのIDと一般健診票のIDが一致していることを必ず確認する。健診開始から1時間毎に技師さんがスピツを取りに来る予定になっている(来な

ければ確認を！)。

☆休憩室

待っている方の話し相手や、休憩している方で終っていない健診の確認や、終っていない健診が空いた場合の誘導(たとえば面接が終っていない参加者の場合、面接室が空いたら誘導する)などを適宜行う。

簡単なストレッチ体操などを待っている間にするのもいいかも。

*すべて終った参加者

3階受け付けに戻ってもらう。封筒に必要書類が入っているかを確認。

<大封筒の中身>

*一般健診のみならば、同意書、一般健診票のみ。

*一般+メンタル/栄養健診ならば、同意書、一般健診票、メンタル健診票、メンタル別冊、面接票、栄養調査票+お薬手帳のコピーが入っている。

行き損ねた会場がないかを確認する。

最後に、一般健診分の謝金1000円を渡し、受領書の右肩にIDを書き、健診日、名前、住所を記入してもらい封筒に入れる。また名簿の「謝金」の欄に印をつける。

終了後はみんなで片付けましょう！ お疲れ様でした！(封筒は医師が保管)

付録：

☆当日ファシリテーターの方が読み上げる説明文☆

「 本日は、北茨城元気作りプロジェクトの健診にご参加いただきありがとうございます。このプロジェクトは、皆様の心と体の状態を把握していきながら、同時に皆様に元気に過ごしていただけるように、北茨城市と筑波大が協力し、さらに国立精神神経医療研究センターと共同しておこなうものです。

本日は、皆様に体と心の健診を受けていただき、まず「今、どのような状態なのか」を知っていただくことが目的になっています。

同時に、今後、皆様の健康がどのように変わっていくのか、心身の不調が出ないか、出ないためにはどうすればいいのかを研究していくプロジェクトでもあります。

どうか、皆様のご協力をいただけますようにお願いします。

このプロジェクト、研究の趣旨に同意いただくために、同意書へのご記入が必要になります。

よろしくお願ひいたします。

それでは、先生、説明をお願いいたします。」

(資料8)

北茨城元気P健診 健診者回り方スケジュール

ver 2 2012.1.31

* 各グループの人数は当日の心理士の人数による
(心理士が2人の場合、1グループあたり2名。3人ならば3名とする)

グループ	I	II	III	IV	V
9時半	(説明、同意書)				
10時	MINI	一般	一般	一般	一般
10時半	一般	MINI	栄養	メンタル	メンタル
11時	栄養	栄養	MINI	メンタル	メンタル
11時半	メンタル	メンタル	メンタル	MINI	栄養
12時	メンタル	メンタル	メンタル	栄養	MINI
12時半	(最終チェック)				

* 午後も同様で、午後12時半から説明・同意を行い13時から開始。

(資料9)

北茨城元氣づくりプロジェクト健診チェックシート 1グループ

☆健診の説明を受け、同意書を提出した後は、以下の順番でおまわりください。

☆会場に入る際に、係員にチェック印をつけてもらってください。

☆会場から出る際に、係員に「終りました」とお声がけください。

④面接室(2階)



①一般健診(一般健診会場 2階)



①心電図(一般健診会場となり 2階)



⑤栄養健診(メンタル/栄養健診会場 3階)



②③メンタル健診(メンタル/栄養健診会場 3階)



受付(3階)においてください

☆ 後日、調査票で抜けてている箇所などの確認のお電話があるかもしれません。その際にはご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

☆ 本日の結果は、後日、郵送でお届けいたします。

☆ お疲れ様でした。お忘れ物のないようにお願いします。

北茨城元気づくりプロジェクト健診チェックシート 2グループ

☆健診の説明を受け、同意書を提出した後は、以下の順番でおまわりください。

☆会場に入る際に、係員にチェック印をつけてもらってください。

☆会場から出る際に、係員に「終りました」とお声がけください。

- ①一般健診(一般健診会場 2階)
↓
- ①心電図(一般健診会場となり 2階)
↓
- ④面接室(2階)
↓
- ⑤栄養健診(メンタル/栄養健診会場 3階)
↓
- ②③メンタル健診(メンタル/栄養健診会場 3階)
↓
- 受付(3階)においてください

☆ 後日、調査票で抜けている箇所などの確認のお電話があるかもしれません。その際にはご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

☆ 本日の結果は、後日、郵送でお届けいたします。

☆ お疲れ様でした。お忘れ物のないようにお願いします。

北茨城元氣づくりプロジェクト健診チェックシート 3グループ

☆健診の説明を受け、同意書を提出した後は、以下の順番でおまわりください。

☆会場に入る際に、係員にチェック印をつけてもらってください。

☆会場から出る際に、係員に「終りました」とお声がけください。

- ①一般健診(一般健診会場 2階)
↓
- ①心電図(一般健診会場となり 2階)
↓
- ⑤栄養健診(メンタル/栄養健診会場 3階)
- ④面接室(2階)
↓
- ②③メンタル健診(メンタル/栄養健診会場 3階)
↓
- 受付(3階)においてください

☆ 後日、調査票で抜けている箇所などの確認のお電話があるかもしれません。その際にはご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

☆ 本日の結果は、後日、郵送でお届けいたします。

☆ お疲れ様でした。お忘れ物のないようにお願いします。

北茨城元気づくりプロジェクト健診チェックシート 4グループ

☆健診の説明を受け、同意書を提出した後は、以下の順番でおまわりください。

☆会場に入る際に、係員にチェック印をつけてもらってください。

☆会場から出る際に、係員に「終りました」とお声がけください。

- ①一般健診(一般健診会場 2階)
↓
- ①心電図(一般健診会場となり 2階)
↓
- ②③メンタル健診(メンタル/栄養健診会場 3階)
↓
- ④面接室(2階)
↓
- ⑤栄養健診(メンタル/栄養健診会場 3階)
↓
- 受付(3階)においてください

☆ 後日、調査票で抜けている箇所などの確認のお電話があるかもしれません。その際にはご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

☆ 本日の結果は、後日、郵送でお届けいたします。

☆ お疲れ様でした。お忘れ物のないようにお願いします。

北茨城元氣づくりプロジェクト健診チェックシート 5グループ

☆健診の説明を受け、同意書を提出した後は、以下の順番でおまわりください。

☆会場に入る際に、係員にチェック印をつけてもらってください。

☆会場から出る際に、係員に「終りました」とお声がけください。

- ①一般健診(一般健診会場 2階)
↓
- ①心電図(一般健診会場となり 2階)
↓
- ②③メンタル健診(メンタル/栄養健診会場 3階)
↓
- ⑤栄養健診(メンタル/栄養健診会場 3階)
↓
- ④面接室(2階)
↓
- 受付(3階)においてください

☆ 後日、調査票で抜けている箇所などの確認のお電話があるかもしれません。その際にはご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

☆ 本日の結果は、後日、郵送でお届けいたします。

☆ お疲れ様でした。お忘れ物のないようにお願いします。

(資料 10) 元気作りプロジェクトに参加して（感想）

平成 24 年 1 月 17 日（火）

- 最初に待たされたところが、1階内科待合と同じところで何となく落ち着かなかった。寒くて待っているのもつらいので、最初から2階の待合室に通してもらって、お茶を飲みながら待っている方がよいと思う。（次々に来る人をそこに集めておいて、時間になつたらオリエンテーションということで流れと所要時間の説明をされた方が参加者の不安感解消になると思う。）
- 次に待たされたところが廊下で、また寒かった。イスに腰掛けることができるのはよいが、足元に小さいヒーターでもあれば少しは違うのではないか。
…係の人の手際がやや悪いように感じた。（もっとスピーディーに）
- 同意書を前に説明を受けたが、説明をしてくれている人が誰であるのかわからないのは疑問であった。ネームを下げていないし、自己紹介もなかつたので何となく信頼性に欠けてしまう。
- 心電図のところに着替えるところがあつてもよいのではないか？検査技師さんの目の前でタイツ等を脱ぐのも妙な感じがする。心電図のベッドは部屋の奥の方が安心感があるのだが、今日は通路から入ってすぐの場所だったので落ち着かなかつた。
- 体重測定の時、実測値から着衣分をいくらか引いてくれるものだとばかり思っていたら、「測ったそのままの値を書くように言われているので。」とそのまま書かれた。女性は特に冬はたくさん着込んでいて1kgくらい引いてもらえるものと思って来ているところがあるので引いた方がよいのでは？
計測された人の中には0.4kg引かれた人もおり、統一されていないのかなと疑問が残つた。
- 最後のアンケートは量が多く、内容がわかりにくいくらいがあつてやや苦痛に感じた。高齢者にはファシリテーターさんが1～2人に1人ついて教えてあげる作業が伴うのではないかと思う。
- 終了して帰る際に今日の結果はどのようにいつ頃フィードバックされるのか説明が欲しかつた。

